

# 鳥の劇場

2014年度

活動報告書







## ごあいさつ

### 10周年を前に

2014年の活動報告がまとまった。13年度にも増して、活動の幅が広がってきたことがわかる。こんな小さい規模で、こんなにいろいろやっている劇場は、他にはない。国内の劇場だけではない、世界中を見回してもきっとそうだ。我々の活動は、演劇や劇場という、社会が歴史的に蓄積してきた方法、知恵を、目の前の具体的な社会状況とつなぎ、そこに「意味」のある関わりを作ることだ。「意味」は、ビジネスや娯楽、集客中心の既存のものだけでなく、新しく発見されるものを含む。この新しい「意味」発見への挑戦が、従来、都市型と考えられていた演劇／劇場が、鳥取の中山間地で続いていることと深くつながっている。

毎年、報告書作成に先駆けて、サポーター報告会を行っている。活動に対して寄付という形でご支援をいただいたサポーターのみなさんに、年間の報告をし、直接お話をする貴重な機会だ。今年は、6月13日(土)に実施し、294名のサポーター総数の中で31名にご参加いただいた。その際考えたことがあるので、まずはそのことを書かせていただく。

NPOなどの活動に対して寄付することは、最近ずいぶん一般的になった。クラウドファンディングなどというやり方(呼び方)もある。私も時々する。が、それを毎年継続するのは、たいへんなことだ。寄付したい気持ちがなくなるのではない。が、何となく億劫になる。「もう大丈夫じゃないの」とか、「他の活動にもしたいから」などと思う。寄付によって得られるものは、まずは気持ちのやり取りによって生まれる清々しさだ。新鮮さと寄付は密接な関係にある。だから、継続することは、寄付する側に、かなりの意志がなければできない。そんな中、鳥の劇場への寄付は、多くの方から継続的にいただいている。

野球のイチローの言葉を借りて言うと、「応援してくださいではなく、応援してもらえ」活動であらねばならないと、いつも考えている。まず演劇の創作、上演をしっかりとやる。演劇表現の可能性を模索し、社会と対話する。県外、国外への発信も行う。さらに教育や地域の活性化、最近では障がいのある人との作品作り、県外から鳥取への移住促進のイベントにも関わっている。活動の幅を広げ、劇場の社会的な役割をさまざまに提案している。手前味噌だが、いろいろな制約の中でかなりがんばって活動している。

それでも、である。それでも毎年寄付を継続するのは容易なことではない。継続してご寄付くださる多くの方に深く感謝申し上げたい。背筋が伸びる思いだ。そういうことを、報告会の折に感じた。ありがとうございます。

もちろん継続の方以外にも深く感謝したい。初めて来場のお客さんで、寄付してくださる方もある。若い人が寄付してくださることもある。よく来場してくれていて、突然寄付してくださる方もある。何年かの休止をはさんで再びという方もある。いろいろな思いを、寄付とともにいただいている。ありがとうございます。

このサポーターという制度が、寄付することにみなさんが誇りを感じていただけるクラウドファンディングであるよう、ますます気合を入れていかなければならないと思う。

もう一つはもちろん。もちろん、我々の活動は、お金の応援だけではない、いろいろな共感、興味、励ましにも大きく支えられている。お伝えしている通り、劇場施設がこの秋から冬にかけて改修される。NPOが占有する建物を、劇場としての使用を前提として公費で改修するというのは、本当に多くの人の理解がなければ到底不可能なことだ。ありがとうございます。

来年は2006年の活動開始から10周年。何が意味ある活動なのかを考えながら、意味のあるユニークな活動を、これからも積み上げていきたい。

鳥の劇場芸術監督 中島諒人



もくじ

p3	・・・	ごあいさつ
p7	・・・	活動の概要
p11	・・・	活動報告 1 年間プログラム「鳥の劇場2014年度プログラム」
p15	・・・	活動報告 2 鳥の演劇祭7
p20	・・・	活動報告 3 アウトリーチ活動
p21	・・・	活動報告 4 鳥の劇場以外での上演
p24	・・・	活動報告 5 その他の活動
p29	・・・	[資料1] 「鳥の劇場2014年度プログラム」観客アンケート集計結果
p31	・・・	[資料2] 鳥の劇場2014年度収支決算





## 活動の概要

来場者数など ※[ ]内は前年度(2013年度)の実績

### ●鳥の劇場への年間来場者数

年間プログラム「鳥の劇場2014年度プログラム」	3,929人	[3,275人]
「鳥の演劇祭7」	2,741人	[2,461人]
鳥の劇場で実施されたその他の事業	1,173人	[560人]
見学・視察	359人	[395人]
合計	8,202人	[6,691人]

### ●鳥の劇場以外で実施した活動への参加者数・来場者数

アウトリーチ活動(学校等での上演を含む)	5,636人	[7,491人]
鳥の劇場以外での上演	3,131人	[865人]
合計	8,767人	[8,356人]

### ●来場者の傾向

来場者を対象にアンケートを上演ごとに実施している。  
2014年度の集計結果は[資料1]を参照。

## ボランティア／サポーター

### ●鳥のボランティア(登録制)

2015年度5月時点で83人が登録しており、DMの発送、公演時の会場準備、案内などに携わっている。

### ●サポーター

年間一口5,000円のサポーター制度。2014年度は、294人(法人・団体を含む)から726口の寄付が寄せられた。

## 収支報告

2014年度の収支報告については、[資料2]を参照。

## 鳥の劇場メンバー

2014年度は、16人が鳥の劇場の「劇団員」として活動した。基本的には、フルタイムでの活動である。内訳は、俳優8人、演出家1人、音楽家1人、技術スタッフ3人、制作・事務スタッフ3人。また、16人のうち11人が鳥の劇場に参加するために鳥取県に移住(Uターン・Iターン)した。







『セロ弾きのゴーシュ』



『すてきな三にんぐみ』



「古事記」



「古事記は歌ふ」

## 活動報告 1

### ● 年間プログラム「鳥の劇場2014年度プログラム」

年間テーマ：

劇場、未来に向けた共感の場としての。時間を越えて、国を越えて、障がいを超えて、年齢を越えて。

【期間】2014年4月～2015年3月 【会場】鳥の劇場 【主催】特定非営利活動法人鳥の劇場

【後援】鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会

NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター

新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

【助成】文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」 公益財団法人福武財団

公益財団法人ごうぎん鳥取文化振興財団

【実施回数】上演：7公演・35回

上演以外：3事業・31回（「小鳥の学校」、レクチャー「憲法って、そもそも何だ？」、映画「新しき民」上映会）

### 創るプログラム

#### ● 大人も楽しめる子どものための上演

○『ゼロ弾きのゴーシュ』 作：宮沢賢治 作曲：新倉健 構成・演出：中島諒人

2014年4月26日（土）～5月2日（金） 上演回数：4回 来場者数：計688人

【学校招待公演】2014年4月28日（月） 上演回数：1回 来場者数：計65人

○『すてきな三にんぐみ』 原作：トミー・アンゲラー 構成・演出：中島諒人

2014年4月26日（土）～5月3日（土・祝） 上演回数：4回 来場者数：計740人

【学校招待公演】2014年5月1日（木）・2日（金） 上演回数：2回 来場者数：計254人

#### ● にほんの「古事記」

○『古事記』 構成・演出：中島諒人

2014年6月27日（金）～7月6日（日） 上演回数：6回 来場者数：計460人

○『古事記は歌ふ』 作：永山智行（劇団こふく劇場） 演出：中島諒人

2014年6月28日（土）～7月6日（日） 上演回数：4回 来場者数：計220人

#### ● 『クルミわり人形とねずみの王さま』

原作：E.T.A.ホフマン 演出：中島諒人 イイダ・ヴァンタヤ 人形製作：イイダ・ヴァンタヤ

2014年12月23日（火・祝）～28日（日） 上演回数：6回 来場者数：計593人

#### ● 『戦争で死ねなかったお父さんのために』 作：つかこうへい 演出：中島諒人

2015年3月13日（金）～22日（日） 上演回数：6回 来場者数：計474人

### いっしょにやるプログラム

#### ● 子どものための「小鳥の学校」

対象：小学5年生～中学3年生

2014年7月21日（月・祝）～2015年3月29日（日）※通年事業（実施日数26日） 受講者数：15人

○小鳥の学校発表公演『マクベス』

原作：W.シェイクスピア 構成・演出：小鳥の学校受講生と中島諒人

2015年3月28日（土）・29日（日） 上演回数：2回 来場者数：計290人

### 考えるプログラム

- 「憲法って、そもそも何だ？」 講師：佐藤匡(鳥取大学地域学部地域政策学科講師)  
2014年8月1日(金) 来場者数：計24人

### 試みるプログラム

- 『新しき民』上映会 脚本・監督：山崎樹一郎 主演：中垣直久(鳥の劇場)  
2015年2月5(木)～7日(土) 上映回数：4回 来場者数：計106人

「鳥の劇場2014年度プログラム」 来場者数合計：のべ 3,929人  
(「2013年度プログラム」実績：のべ 3,275人)





『クルミわり人形とねずみの王さま』



『戦争で死ねなかったお父さんのために』

## 活動報告 2

### ●鳥の演劇祭7

【期間】2014年9月13日(土)～28日(日)

【会場】鳥の劇場[劇場][ホワイエ] 特設テント劇場(旧鹿野小学校校庭) 鹿野往来交流館「童里夢」  
議場劇場(鳥取市鹿野町総合支所) 旧小鷲河小学校

【主催】鳥の劇場運営委員会 アーティストリゾートとっとり芸術祭実行委員会 鳥取県

【共催】鳥取市 特定非営利活動法人鳥の劇場

### 上演プログラム

- 『天使バビロンに来たる』 鳥の劇場[鳥取]
- 『青空カラー』 みやぎき◎まあるい劇場[宮崎] ※「あいサポート・アートとっとりフェスタ」共催事業
- 『ヒューマン・コメディ』 サダリ・ムーブメント・ラボラトリー[韓国]
- 『ヒッキー・カンクーントルネード』 ハイバイ[東京]
- 『ことばのはじまり』 ディディエ・ガラス[フランス]
- 『ZERO ONE』 余越保子[日本・アメリカ]
- 『すてきな三にんぐみ』 鳥の劇場[鳥取]
- 『おいていったもの』 ながめくらしつ[東京]
- 『パワー・プレイ ～障がいをめぐる6本のアメリカ短編戯曲～』  
TBTB(シアター・ブレーキング・スルー・バリアズ)[アメリカ]
- 『MOMENT OF THE VISION ～“視覚の瞬間”』 高瀬アキ[ドイツ]&岡登志子[兵庫]

### コミュニティで作られた作品

- 『日はまた昇るのなら』 とりっとダンス[鳥取]
- 『お江戸版 結婚申しこみ』・『芝浜』 市民と鳥の劇場が作る上演～神山と鹿野から[徳島/鳥取]
- 鳥取聾学校生による上演『AKASHI～証～』
- 鳥取の高校生による上演『ゲルニカ』

### その他のプログラム

- 「子どものいちにち。」
- ワークショップ／トークセッション
- 「鹿野をのんびり歩いてみよう」／パーティー

鳥の演劇祭7 来場者数合計:のべ2,741人  
(鳥の演劇祭6実績:のべ2,461人)

※「鳥の演劇祭7」は、「鳥取藝住祭2014」の一環として実施した。

※上記プログラム以外に、「鳥の演劇祭7」開催期間に合わせ、NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会が中心となって「週末だけのまちのみせ」を実施した。









## 活動報告 3

### ●アウトリーチ活動

#### 教育や福祉現場などでのワークショップ

幼稚園から大学、まちづくり団体まで、さまざまな参加者たちと演劇のワークショップ、演劇を使った体験プログラム、上演のサポートなどを行った。

**幼稚園** 鳥取市立幼児センターこじか園、美哉幼稚園(境港市)

**小学校** 鳥取市立鹿野小学校・逢坂小学校・面影小学校・醇風小学校・久松小学校・浜坂小学校、  
四万十市立中村南小学校(高知県四万十市)

**中学校** 鳥取市立鹿野中学校

**高校** 鳥取県立鳥取東高等学校・鳥取緑風高等学校・日野高等学校、岡山県立勝山高等学校、  
高知県内の高等学校演劇部生徒

**特別支援学校** 鳥取県立鳥取聾学校

**大学** 美作大学短期大学部(岡山県津山市)、四国学院大学(香川県善通寺市)

**その他** 読み聞かせグループ「さくらんぼ」(鳥取市鹿野町)、国立病院機構鳥取医療センター、  
美保学園(米子市)、高知県四万十市の中高生、鳥取県教育センター、  
NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会

#### 学校などでの小作品の上演

- 鳥取市立浜坂小学校:『どろぼうがっこう』『アナンシと5』 2014年5月30日(金)
- 倉吉市内の保育園児:『どろぼうがっこう』 2014年7月23日(水)  
※NPO法人こども未来ネットワーク事業
- 国立病院機構鳥取医療センター:『どろぼうがっこう』 2014年7月29日(火)
- 鳥取ルーテル幼稚園創立60周年記念行事(鳥取市):『すてきな三にんぐみ』 2014年8月2日(土)  
※会場:鳥の劇場
- 八頭町子育てフェスティバル:『どろぼうがっこう』 2014年8月3日(日)
- 鳥取市立浜村小学校:『どろぼうがっこう』 2014年10月7日(火)  
※鳥取県文化振興財団「とっどりの芸術宅配便」
- 鳥取市私立幼稚園フェスティバル:  
『アナンシと5』『みんなで作る かちかち山』 2014年11月13日(木)
- 鳥取市立中ノ郷中学校創立30周年記念行事:『ゼロ弾きのゴーシュ』 2014年11月14日(金)
- 鳥取第四幼稚園(鳥取市):『アナンシと5』 2015年1月16日(金)
- あまりこ保育園保護者会(境港市):『どろぼうがっこう』 2015年2月3日(火)

## 活動報告 4

### ●鳥の劇場以外での上演

- 『どろぼうがっこう』『アナンシと5』西大寺公演  
2014年5月18日(日) 上演回数:1回 会場:百花プラザ多目的ホール(岡山県岡山市西大寺)
- 『どろぼうがっこう』『アナンシと5』勝山公演  
2014年10月11日(土)・12日(日) 上演回数:2回 会場:勝山文化往来館ひしお周辺(岡山県真庭市)
- 『どろぼうがっこう』『アナンシと5』とっとり暮らしPRイベントでの上演  
2014年10月18日(土)・19日(日) 会場:アーツ千代田3331(東京都千代田区)
- にほんの「古事記」『古事記』／『古事記は歌ふ』宮崎公演  
2014年12月6日(土)・7日(日) 上演回数:2回  
会場:メディキット県民文化センター・イベントホール(宮崎県宮崎市)
- 『ゼロ弾きのゴーシュ』四万十公演(四万十川国際音楽祭2014)  
2015年2月15日(日) 上演回数:1回 会場:ヨンデンプラザ中村(高知県四万十市)
- 『セールスマンの死』日中韓俳優出演・3ヵ国語版 廈門公演(第21回BeSeTo演劇祭)  
2014年5月13日(火)・14日(水) 上演回数:2回  
会場:廈門小白鷺芸術中心金栄劇場(中国 福建省廈門市)



第21届 BeSeTo (中韩日) 戏剧节





## 活動報告 5

### ● その他の活動

#### 「鳥取藝住祭2014」

鳥取県がすすめる「アーティストリゾート」構想を県内外へ広くアピールするため、「暮らしとアートとコノサキ計画」などを通して鳥取県内でアーティスト・イン・レジデンスに取り組んできた団体や、新たに参加する団体が一丸となって実施するプロジェクト。初年度となる2014年度は、県内8地域で芸術家が作品製作と展示等を行い、また“藝”と“住”に関するトークイベントも実施した。鳥の劇場は、「コノサキ計画」と「鳥の演劇祭7」を通じて「藝住祭」に参加し、芸術監督の中島諒人が総合プロデューサーを務めた。

開催期間 2014年9月5日(金)～11月30日(日)

#### ● 実施プログラム

##### ○ アーティスト・イン・レジデンス

- 「浜村温泉 湯けむり映画塾」 ことり舎[鳥取市気高町]
- 「岩美現代美術展2014」 岩美現代美術展実行委員会[岩美郡岩美町]
- 「関金AIR温泉」 NPO法人養生の郷[倉吉市関金町]

以下5事業は、「暮らしとアートとコノサキ計画」参加事業

- 「コンニチハ人形劇」 NPO法人こども未来ネットワーク[境港市]
- 「AIR475 2014」 米子建築塾[米子市]
- 「大山アニメーションプロジェクト2014」 築き会[西伯郡大山町]
- 「くらしよAIR3/14」 成徳AIR2014 + なだてAIR2014 + 明倫AIR2014[倉吉市]
- 「七つの人形 ～Sept poupées～」 因幡さんかいどう物語 + 鳥の劇場[鳥取市]

##### ○ 「鳥の演劇祭7」 鳥の劇場[鳥取市鹿野町]

##### ○ 芸術学校 [県内各所]

ゲストを招いたトークイベントを県内6ヶ所で7回実施、内1回は鳥の劇場を会場とした。

「相馬さん、AIRからいい作品を生むために必要なことはなんでしょう？」

2014年11月23日(日) ゲスト:相馬千秋

#### ● 鳥の劇場参加内容

##### ○ 「七つの人形 ～Sept poupées～」

フランス人演出家のディディエ・ガラス氏と、ビジュアルアーティストのジョンフランソワ・ギヨン氏を招へいし、鳥取市内に滞在しながら作品製作を行った。ガラス氏が鳥取市中心市街地の商店街の方々からリサーチして書き上げた7つの台本をもとに、鳥取市立醇風小学校の子どもたちが7体の人形を操りながら、町中を巡り朗読劇を行った。

上演:2014年11月22日(土) 上演回数:2回

会場:鳥取市中心市街地(鹿野街道・智頭街道・若桜街道の三街道を含む)

##### ○ 「鳥の演劇祭7」 詳細は、p12「活動報告2」を参照。



## 滞在制作

### ●『セールスマンの死』日中韓俳優出演・3ヵ国語版の製作

第21回BeSeTo演劇祭(中国開催)の一環として、韓国からユン・ジンヒさん、中国から薛景瑞さんを出演者に迎えて3ヵ国語版を製作し、中国・廈門で上演した。

滞在製作期間:2014年4月4日(金)～14日(火)

### ●とりっとダンス「鳥の演劇祭7」公演に向けた滞在製作

『日はまた昇るのなら』 構成・演出・振付:磯島未来

滞在製作期間:2014年7月29日(火)～8月7日(木)、8月31日(日)～9月4日(木)

### ●「踊りに行くぜ!!」Ⅱ vol.5公演に向けた滞在製作

川口智子作品『#1 天使ソナタ』

滞在製作期間:2014年10月12日(日)～22日(水) 試演会:2014年10月16日(木)・21日(火)

※2014年度は「踊りに行くぜ!!」Ⅱ(セカンド)鳥取公演は実施せず。

## 受託事業

### ●『永井幸次 音楽朗読劇とミニコンサート』

西日本初めの音楽学校を開校させた鳥取県出身の永井幸次の生涯をたどる音楽朗読劇で、脚本製作を担当した。

2014年6月14日(土) 会場:わらべ館(鳥取市)

### ●「とうきょうの真ん中で‘地方暮らし’を考える～とっとりの場合～」の企画運営

鳥取県と鳥の劇場が主体となり、地方への移住定住を促進するイベント。鳥取の文化や暮らし、食の紹介だけでなく、実際に鳥取に移住してきた人の話や、鳥の劇場の上演も交えながら、都会で暮らす子育て世代に新たなライフスタイルの提案を行った。

鳥の劇場上演作品:『どろぼうがっこう』『アナンシと5』

2014年10月18日(土)・19日(日) 会場:アーツ千代田3331(東京都千代田区)

### ●「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」での「じゅう劇場」の公演

鳥の劇場プロデュースのもと、2013年8月に公募で集まった障がいのある人11人を含む劇団「じゅう劇場」を立ち上げ、約1年に渡り稽古を行い、大会のクライマックスイベントで上演した。

じゅう劇場『三人姉妹』 原作:A.チャーホフ

稽古期間:2014年4月3日(木)～11月1日(土) 会場:鳥の劇場ほか

公演:2014年11月2日(日) 会場:とりぎん文化会館(鳥取市)

※「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」(あいサポート・アートとっとりフェスタ):

「全国障がい者芸術・文化祭」は、障がい者の文化芸術活動への参加を通じて、障がいへの理解と認識を深め、障がい者の自立と社会参加の促進に寄与する事を目的として、毎年全国持ち回りで開催されている。

鳥取大会開催期間:2014年7月12日(土)～11月3日(月・祝)

## 客演など

### ● 音の絵本シリーズ『シグナルとシグナレス』

鳥の劇場俳優の齊藤頼陽、中川玲奈が、朗読と音楽によるコンサートシリーズ「音の絵本」(作曲:新倉健)に参加した。

「星空コンサート」での上演:2014年7月26日(日) 会場:米子市淀江文化センター

鳥取聾学校での上演:2014年10月6日(月) 会場:鳥取県立鳥取聾学校

## その他

### ● 『お江戸版 結婚申し込み』

2013年度に引き続き、「神山・尾道・鹿野 連携プロジェクト」の一環として、地域の人と創る芝居の脚本、演出などを担当。また鳥の劇場俳優の葛岡由衣、高橋等が神山町に滞在し、演技指導も行った。

2014年7月20日(日) 上演回数:1回 会場:神山町下分公民館(徳島県神山町)

※本作品は同年開催した「鳥の演劇祭7」でも上演を行った。

### ● 「鹿野わったいな祭」芸能発表

鹿野町の文化団体や地元中学生らによる演奏発表を鳥の劇場にて行った。

2014年10月26日(土) 会場:鳥の劇場

### ● 第28回鹿野ふるさとミュージカル 音楽劇『さくら姫物語』

毎年行われている鹿野町民ミュージカルを初めて鳥の劇場で実施。鹿野地域に伝わる「桜姫伝説」を題材にした作品を上演し多くの来場者があった。

2015年1月25日(日) (2回上演) 会場:鳥の劇場









## [資料1]「鳥の劇場2014年度プログラム」観客アンケート集計結果

※一枚のアンケートに複数回答の場合もあり(親子で回答、など)。

	ゼロ弾きのゴージュ		すてきな三にんぐみ		古事記		古事記は歌ふ	
観客総数	688		740		460		220	
アンケート数	171		154		149		48	
アンケート回収率		24.9%		20.8%		32.4%		21.8%

### 【1】どうやってお知りになりましたか？(複数回答可)

無回答	4	2.1%	6	3.2%	2	1.1%	0	0.0%
鳥の劇場からの案内								
郵便	41	21.0%	40	21.3%	54	30.5%	15	25.4%
メール	26	13.3%	20	10.6%	26	14.7%	14	23.7%
劇場	9	4.6%	10	5.3%	6	3.4%	1	1.7%
内訳無し/その他	10	5.1%	6	3.2%	21	11.9%	9	15.3%
各種メディア								
WEB	8	4.1%	10	5.3%	7	4.0%	2	3.4%
SNS-twitter、Facebookなど	7	3.6%	11	5.9%	9	5.1%	2	3.4%
新聞	1	0.5%	8	4.3%	4	2.3%	1	1.7%
内訳無し/その他	10	5.1%	8	4.3%	6	3.4%	3	5.1%
その他								
街置き(チラシ/ポスター)	10	5.1%	8	4.3%	7	4.0%	1	1.7%
折込(チラシ)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知人/家族の紹介	39	20.0%	35	18.6%	16	9.0%	3	5.1%
学校/幼稚園	13	6.7%	11	5.9%	10	5.6%	5	8.5%
その他	17	8.7%	15	8.0%	9	5.1%	3	5.1%
	195		188		177		59	

### 【2】現在のお住まいはどちらですか？

無回答	2	1.2%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
鹿野町	8	4.7%	5	3.2%	13	8.7%	5	10.4%
鳥取市内(鹿野以外)	97	56.7%	79	51.3%	75	50.3%	25	52.1%
鳥取県内	50	29.2%	39	25.3%	38	25.5%	13	27.1%
鳥取県外	14	8.2%	30	19.5%	23	15.4%	5	10.4%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	171		154		149		48	
県外内訳	東京4、岡山3、兵庫3、高知2、香川1、無回答1		福岡1、岡山13、広島2、山梨1、兵庫4、京都1、鳥根8		愛媛1、岡山13、兵庫3、大阪1、広島1、鳥根2、無回答2		愛媛1、岡山3、無回答1	

### 【3】性別

無回答	5	2.9%	6	3.9%	1	0.7%	1	2.1%
女性	116	67.8%	97	63.0%	91	61.1%	28	58.3%
男性	50	29.2%	51	33.1%	57	38.3%	19	39.6%
親子で印つけているもの含む→	171		154		149		48	

### 【4】年齢

無回答	2	1.2%	1	0.6%	0	0.0%	1	2.1%
10歳未満	13	7.6%	9	5.8%	4	2.7%	0	0.0%
10代	25	14.6%	22	14.3%	12	8.1%	3	6.3%
20代	22	12.9%	25	16.2%	20	13.4%	9	18.8%
30代	27	15.8%	41	26.6%	20	13.4%	6	12.5%
40代	21	12.3%	26	16.9%	25	16.8%	11	22.9%
50代	23	13.5%	16	10.4%	24	16.1%	6	12.5%
60代	20	11.7%	11	7.1%	28	18.8%	6	12.5%
70代	16	9.4%	3	1.9%	12	8.1%	3	6.3%
80代以上	2	1.2%	0	0.0%	4	2.7%	3	6.3%
親子で印つけているもの含む→	171		154		149		48	

### 【5】どれくらい来場されますか？

無回答	17	9.9%	26	16.9%	24	16.1%	5	10.4%
初めて	58	33.9%	56	36.4%	26	17.4%	6	12.5%
年2~3回	56	32.7%	41	26.6%	57	38.3%	30	62.5%
年4回以上	31	18.1%	22	14.3%	31	20.8%	5	10.4%
その他	9	5.3%	9	5.8%	11	7.4%	2	4.2%
( )内は以前にも観劇したリピーター数→	171		154		149		48	

単位:人/％

クルミわり人形と ねずみの王さま		新しき民		戦争で死ねなかった お父さんのために		マクベス		合計	平均
593		106		474		290		3281	
187		25		101		36		835	
	31.5%		23.6%		21.3%		12.4%		25.4%

1	0.5%	0	0.0%	4	3.1%	3	6.8%	17	1.7%
51	23.8%	4	14.3%	45	34.6%	11	25.0%	250	25.2%
23	10.7%	6	21.4%	26	20.0%	4	9.1%	141	14.2%
4	1.9%	1	3.6%	2	1.5%	3	6.8%	33	3.3%
12	5.6%	1	3.6%	10	7.7%	3	6.8%	69	7.0%
8	3.7%	1	3.6%	6	4.6%	2	4.5%	42	4.2%
14	6.5%	7	25.0%	12	9.2%	2	4.5%	62	6.3%
4	1.9%	0	0.0%	4	3.1%	0	0.0%	22	2.2%
14	6.5%	1	3.6%	2	1.5%	2	4.5%	44	4.4%
3	1.4%	0	0.0%	10	7.7%	3	6.8%	39	3.9%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
34	15.9%	5	17.9%	6	4.6%	3	6.8%	138	13.9%
27	12.6%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	67	6.8%
19	8.9%	2	7.1%	2	1.5%	8	18.2%	67	6.8%
214		28		130		44		991	

0	0.0%	0	0.0%	3	3.0%	1	2.8%	6	0.7%
9	4.8%	6	24.0%	4	4.0%	6	16.7%	50	6.0%
100	53.5%	9	36.0%	41	40.6%	15	41.7%	426	51.0%
51	27.3%	10	40.0%	38	37.6%	8	22.2%	239	28.6%
27	14.4%	0	0.0%	13	12.9%	6	16.7%	112	13.4%
0	0.0%	0	0.0%	2	2.0%	0	0.0%	2	0.2%
187		25		101		36		835	
岡山12、兵庫3、島根3、 福岡1、福島1、千葉1、 三重1、大阪2、兵庫1、 神奈川1、無回答1				島根2、京都1、大阪1、 兵庫4、広島1、埼玉1、 岡山2、無回答1		岡山1、茨城1、東京2、 島根1、無回答1			

3	1.6%	0	0.0%	4	4.0%	3	8.3%	20	2.4%
131	70.1%	17	68.0%	54	53.5%	23	63.9%	534	64.0%
53	28.3%	8	32.0%	43	42.6%	10	27.8%	281	33.7%
187		25		101		36		835	

2	1.2%	0	0.0%	1	1.0%	1	2.8%	7	0.8%
6	7.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.6%	32	3.8%
27	14.6%	1	4.0%	2	2.0%	8	22.2%	92	11.0%
21	12.9%	2	8.0%	13	12.9%	3	8.3%	112	13.4%
44	15.8%	7	28.0%	14	13.9%	9	25.0%	159	19.0%
39	12.3%	0	0.0%	16	15.8%	9	25.0%	138	16.5%
26	13.5%	4	16.0%	26	25.7%	4	11.1%	125	15.0%
14	11.7%	7	28.0%	21	20.8%	0	0.0%	107	12.8%
7	9.4%	4	16.0%	7	6.9%	0	0.0%	52	6.2%
1	1.2%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	11	1.3%
187		25		101		36		835	

23	12.3%	4	16.0%	14	13.9%	6	16.7%	113	13.5%
59	31.6%	4	16.0%	11	10.9%	8	22.2%	220	26.3%
73	39.0%	9	36.0%	48	47.5%	11	30.6%	314	37.6%
23	12.3%	7	28.0%	18	17.8%	8	22.2%	137	16.4%
9	4.8%	1	4.0%	10	9.9%	3	8.3%	51	6.1%
187 (41)		25		101		36		835	

[資料2] 鳥の劇場2014年度収支決算

単位:円/%

【収入の部】	2014年度		2013年度		比較
	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	
科目					(a)-(b)
チケット収入・受講料	4,435,000	5.53	4,239,500	6.61	195,500
外部上演料・講師料・出演料等	14,413,487	17.98	8,827,884	13.77	5,585,603
受託費	21,199,565	26.45	12,551,040	19.58	8,648,525
鳥カフェ・物販 売上	386,332	0.48	821,910	1.28	△ 435,578
雑収入	2,378,909	2.97	3,433,214	5.36	△ 1,054,305
寄付金(サポーター) ※1	3,630,000	4.53	3,200,000	4.99	430,000
寄付金(企業協賛 ほか) ※2	1,029,547	1.28	0	0.00	1,029,547
助成金・補助金	32,681,578	40.77	31,029,394	48.41	1,652,184
合計(A)	80,154,418	100.00	64,102,942	100.00	16,051,476

※1 2013年度実績:264人/640口、2014年度実績:294人/726口(人数には団体や法人を含む)

2014年度は、公益社団法人企業メセナ協議会の助成認定制度を活用した寄付金635,000円を含む

※2 2014年度は、企業メセナ協議会の助成認定制度を活用した寄付金1,000,000円を含む

単位:円/%

【支出の部】	2014年度		2013年度		比較
	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	
科目					(a)-(b)
メンバー人件費	37,528,120	47.33	33,066,529	51.01	4,461,591
事業費	28,871,999	36.41	20,246,851	31.24	8,625,148
その他	12,890,003	16.26	11,505,844	17.75	1,384,159
合計(B)	79,290,122	100.00	64,819,224	100.00	14,470,898
収支差額(A)-(B)	864,296		△ 716,282		1,580,578



単位:円/％

【助成金・補助金の内訳】	2014年度		2013年度		比較
	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	
科目					(a)-(b)
福武財団	1,620,000	4.96	1,500,000	4.83	120,000
ごうぎん鳥取文化振興財団 ※1	150,000	0.46	0	0.00	150,000
文化庁 ※2	20,249,000	61.96	19,375,069	62.44	873,931
鳥取県 ※3	171,300	0.52	193,200	0.62	△ 21,900
鳥取県 ※4	10,124,500	30.98	9,056,244	29.19	1,068,256
鳥取県 ※5	0		99,000	0.32	△ 99,000
鳥取市 ※6	66,778	0.20	400,000	1.29	△ 333,222
その他 ※7	300,000	0.92	405,881	1.31	△ 105,881
合計	32,681,578	100.00	31,029,394	100.00	1,652,184

※1 2013年度は「鳥の演劇祭6」を対象として助成を受ける(別会計)

※2 「劇場・音楽堂等活性化事業」

※3 「芸術・文化に親しみやすい環境整備支援事業」(公演時の託児士謝金に充当)

※4 「アーティストリゾート・地域モデル創成事業(ソフト事業)」

※5 2013年度は「文化芸術活動支援補助金助成事業」

※6 「観光産業育成支援事業(観光客誘客イベント事業)」(「鳥の演劇祭」での「セレクトショップ」「鳥のカフェ」対象)

※7 2014年度は「トヨタ・子どもとアーティストの出会い～ネットワーク支援事業～」(鳥取市立逢坂小での演劇ワークショップ対象)

#### 【関連事業への助成金・補助金など】

##### 「鳥の演劇祭7」

鳥取県「鳥の劇場運営委員会補助金」 24,272,000円

※文化庁「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業」からの補助金を含む

鳥取県「芸術・文化に親しみやすい環境整備支援補助金」 102,000円(託児士謝金に充当)


鳥取市「鳥の演劇祭7開催補助金」 2,000,000円



「鳥の演劇祭7」にて展示されたインスタレーション作品  
「Flying Yellows」 宮本 ヨハンナ マリ



場



特定非営利活動法人 鳥の劇場

〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1

TEL・FAX 0857-84-3268

E-mail [info@birdtheatre.org](mailto:info@birdtheatre.org)

URL [www.birdtheatre.org](http://www.birdtheatre.org)